

第 25 期・第 3 回地域情報分科会議事要旨

開催日時 2021 年 10 月 18 日（月） 10:30-12:35

開催場所 遠隔会議

出席者 矢野桂司, 春山成子, 石川徹, 石川義孝, 伊藤香織, 岡橋秀典, 小口高, 貴志俊彦,
白藤博行, 橋本雄一, 俵木悟, 中谷友樹, 村山泰啓, 三重野文晴, 森田喬, 山下潤,
渡辺浩平

欠席者 狩俣繁久, 山本佳世子

議 題

- (1) 前回議事要旨の確認 (資料 1)
- (2) 話題提供 (資料 2)
 - ①白藤博行「デジタル改革関連法と地方自治」
 - ②俵木悟「日本の民俗学における地域情報活用の課題」
- (3) 地名小委員会との提言について (資料 3)
- (4) 大型研究について (口頭)
- (5) 地域情報分科会からの発信について (口頭)
- (6) その他
 - 1) パンデミックと社会の連絡会議 (口頭)
 - 2) 第一部人文・社会科学基礎データ分科会からのアンケート (口頭)

配付資料

- 資料 0 議事次第
- 資料 1 前回議事要旨
- 資料 2-1 白藤博行先生資料
- 資料 2-1 俵木悟先生資料
- 資料 3-1 報告：地名標準化の現状と課題 (kohyo-24-h190920-2.pdf)
- 資料 3-2 提言作成に向けて 田邊原案・高木修正 2021.10.16.docx
- 資料 3-3 資料：地名概念 (高木再修正 2021.10.16) .docx
- 資料 3-4 地図中心 2021_6.pdf
- 資料 4-1 Pandemic 連絡会議【参画希望調査】地域情報分科会 20211001
- 資料 4-2 アンケート 20210924.docx

議題

- (1) 前回議事要旨の確認 (資料 1)
これを承認した。
- (2) 話題提供 (資料 2)
- ①白藤博行「デジタル改革関連法と地方自治」
行政の DX 化に関する最近の改革関連法の中身と今後の地方自治への危惧を中心として、講演頂き、質疑を行った。
 - ②俵木悟「日本の民俗学における地域情報活用の課題」
民俗学におけるデジタル化の意義・可能性・課題を講演頂き、質疑を行った。
- (3) 地名小委員会との提言について (資料 3)
- ・ 提言の素案を小委員会で作成したことが報告され、その内容について議論した。
- (4) 大型研究について
- ・ 今期の在り方が現幹事会から出ておらず、スケジューリングなどは不明である。
 - ・ 提言（見解）と関係づけ、研究所の設置などを行うことが考えられる。
- (5) 地域情報分科会からの発信について
- ・ 提言とか見解、シンポジウムは分科会の会議で合意が必要だが、それ以外にも地域情報に関する特集号をどこかに書かしてもらい、論文や書籍として出版するなどの方法もある。
- (6) その他
- 1) パンデミックと社会の連絡会議
 - 2) 第一部人文・社会科学基礎データ分科会からのアンケート
 - ・ いずれも提出済みであることが、矢野委員長より報告された。

次回分科会の予定 12月か1月

以上